

-----10月17日----- 2016年

※ 今週のアウトルック (10/17~10/21)

先週は徐々にドルの買い戻しが進む週となりました。

先々週末の米国雇用統計の影響はさほど長引かず、早々にドルの買い戻しが入ってきているようです。焦点は既に12月の利上げが確実視されていることに移っているようです。

今週はもう一段のドルの買い戻しがあるのか、それとも一度利食いが入るのか、マクロ指標などの発表にも、大きく動かされることとなりそうです。

先週ドル円は、104円台後半までドル高が進みましたが、105円のレジスタンスはいささか厚いようです。

今週は、105円の壁に挑んでいくこととなりそうですが、米国の経済指標などを手掛かりに一気に抜いていけるのか、それともしばらく停滞してしまうのか、目が離せない展開となりそうです。

ドル円の予想レンジは102円から107円です。

先週末ユーロドルは、1.097付近で終了しています。このまま一気に1.095を抜けてしまうようなことがあれば、しばらくは下落基調から抜け出せなくなりそうです。

今週は、まず1.095付近のサポートラインを死守できるかがまずはポイントとなりそうですが、抜けてしまった場合には、1.09付近までの下落は避けられないかもしれません。ユーロ円もこの動きに合わせて、112円あたりがポイントとなりそうです。

ユーロ円の予想レンジは111円から116円です。

ポンド円は先週、130円台を回復することなく、125円付近のレジスタンスに何とか守られている状態です。

今週は、この125円付近のレジスタンスを抜けてしまうかがポイントとなりそうですが、ポンドドルが1.2を抜けてしまうかが、ポイントとなりそうです。

ポンド円の予想レンジは120円から129円です。

今週は、ドルの買い戻しがどこまで続くかがポイントとなりそうですが、ユーロやポンドの投機的な売りにも十分な注意が必要なように思います。

免責事項

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。